



私たちにできること

瀬戸内オーシャンズ X キックオフ記念シンポジウム

～“オール瀬戸内”で世界モデルへ 海洋ごみの最新知見からみえてきた解決策～

海洋ごみ問題を解決するには、流出抑制や回収を地域一丸となって取り組むことが必要です。この度、瀬戸内における産官学民のあらゆるステークホルダーが一堂に集結。海洋ごみの問題の実態や発生原因、最新の科学的知見を共有し、各業界やその人ならではの対策アクションを紹介しながら、地域の方々と「ひとりひとりが自分にできること」を考えるきっかけを作ります。

日時

2021年 7月4日 日 13:30～16:15
(開場 12:45)

会場

サンポートホール高松 大ホール
(香川県高松市サンポート 2-1)



参加費無料

*事前申し込みが必要です

～申し込み方法～

- Eメールにて必要事項を記入の上、指定の宛先(メールアドレス)へ送信ください。
(1) 必要事項: お名前、所属(会社、団体、学校等)※、居住地(都道府県)、電話番号、メールアドレス
- 宛先: sympo@setouchi-oceansx.jp
- 公式ホームページから申し込みください

定員500名先着順

瀬戸内オーシャンズ X 検索

*新型コロナウイルス対策の一環として、最大1500人収容の会場を定員500名として開催します。

*感染状況に応じて以下の対応をとる可能性がございます。

- 定員人数: 会場定員人数の削減
 - この場合、申込先着順で会場に案内します
 - 参加者の移動: 感染拡大地域から本会場への入場お断り
 - 開催方式: オンライン併用、完全オンライン等
- *①②については該当者に事前にご連絡、③については公式サイトにてお知らせします。
*スマートフォンをお持ちの方は、厚生労働省が提供する新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」を事前にインストールしてください。
*会場に入室の際はマスクを着用下さい。(お持ちでない方にはマスクを配布します。着用されていない方は入場をお断りする場合がございます)

プログラム

- **基調講演** 海洋ごみの理解を深めよう!
最先端研究に基づく科学的知見と影響
- **現場からの報告** 現地から生中継!
海洋ごみの危機、現場からの報告
- **対策に向けて** 海洋ごみの実態を知ろう!
先進テクノロジーが明らかにする海洋ごみの発生原因と実態
- **トークセッション** 多種多様な方法を実践!
・異分野セクターによる挑戦
・オーシャンズ X の展望

登壇者(一部)



日本財団 会長
笹川 陽平



香川県 知事
浜田 恵造



東京大学 教授
道田 豊



フリーキャスター
伊藤 聡子



落語家
鈴ヶ舎 馬るこ

自治体、企業、研究機関、ベンチャー、学校、NPO、スポーツ、文化、メディア、デザインetc
異分野で活躍するトップランナーたちが多数登壇! 詳しくは、ウラ面をご覧ください

お問い合わせ TEL 050-7107-4007

瀬戸内オーシャンズ X シンポジウム運営事務局

E-mail: sympo@setouchi-oceansx.jp



瀬戸内
オーシャンズ X



主催 日本財団

後援 岡山県 広島県 香川県 愛媛県



時間	内容	登壇者 (敬称略)
13:30	開会挨拶	 日本財団 会長 菅川 陽平  香川県 知事 浜田 恵造  司会 フリーキャスター 伊藤 聡子
13:45 14:05	基調講演 『～海洋ごみに関する最新の科学的知見と影響～』 海洋ごみとはどのようなものか、何が問題となっているのか。東京大学と日本財団による共同調査事業にも言及しながら、最新の科学的知見をご紹介します。	 東京大学 大気海洋研究所 教授 海洋アライアンス連携研究機構 副機構長 道田 豊 
14:05 14:20	現場中継 『海洋ごみによる危機～現場からの報告～』 海洋ごみをもたらしている被害、海洋ごみの発生実態を、実際の現場から生レポートします。	 高松市瀬戸内漁業協同組合 男谷 勝 / 岡山市立御南中学校 / 一般社団法人E.Cオーシャンズ 代表 理事 岩田 功次
14:20 14:50	報告 『対策に向けて～海洋ごみの実態～』 「なぜ海洋ごみは発生する?」「海の中はどうなっている?」「空から見たら?」陸・海・空で実施した最先端調査から海洋ごみの実態に迫ります。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>陸</p>   日本財団 海洋事業部 シニアオフィサー 塩入 同 </div> <div style="text-align: center;"> <p>海</p>   海洋研究開発機構 情報エンジニアリングプログラム プログラム長 石川 洋一 </div> <div style="text-align: center;"> <p>空</p>   (株) 天の技 代表取締役社長 工藤 裕 </div> </div> <ol style="list-style-type: none"> 『瀬戸内における海洋ごみの発生源 河川流域での調査』 『最先端調査でわかった海底・漂着ごみの状況』
休憩 (10分間)		
15:00 15:55	トークセッション 『異分野セクターによる挑戦』 企業、学生、文化、スポーツ、市民等、様々な分野の皆さまから、その人“ならではの”海洋ごみ対策の取り組みを、実演やVTR・写真を交えて紹介します。	登壇者 <ul style="list-style-type: none"> 学校 山陽学園中学校・高等学校 教諭 (地歴部顧問) 井上 貴司と生徒 企業 リファインバース (株) 常務取締役 加志村 竜彦 メーカー 兵庫県靴工業組合 スポーツ (株) 大分フットボールクラブ (大分トリニータ) 渡邊 浩平 市民 京都大学フィールド科学教育研究センター准教授 伊勢 武史 デザイン 東京大学海洋教育センター 特任講師 / 一般社団法人 3710Lab 主宰 田口 康大 <small>※福山市立新の浦学園の教室から海のデザイン教育の授業風景を生中継します</small> <p>— 新作“海ごみ”落語 by 鈴々舎馬るこ —</p> <p>落語家。山口県防府市出身。ラジオ文化放送「くに来るジャパン極」レポーター、BS日テレ「笑点特大号」若手大喜利レギュラー等、多方面で活躍。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;"> <p>特別実演</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>司会</p>  フリーキャスター 伊藤 聡子 </div> <div style="text-align: center;"> <p>コメンテーター</p>  NPO 法人グリーンズ理事 編集長 兼松 佳宏 </div> </div>
15:55 16:10	トークセッション 『瀬戸内オーシャンズXの展望』 シンポジウムを振り返りつつ、今後どのような取り組みを実践していくのか。ジャーナリストや研究者とともに座談会形式で考えます。	 日本財団 常務理事 海野 光行  NHK 松山放送局 記者 勅使河原 佳野  愛媛大学大学院理工学研究科 生産環境工学専攻 環境建設工学コース 日向 博文
16:10	閉会	瀬戸内オーシャンズX推進協議会 会長 木村 士郎
16:15	終了	